

インフルエンザ予防接種を受けられる皆さまへ

1 インフルエンザとは

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することにより起こる呼吸器感染症です。主に、突然の高熱（38度以上）、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状、のどの痛み、咳や鼻水などの症状がみられます。

他に、お子様はまれに急性脳症を、高齢者や免疫力の低下している方は肺炎などを合併し、重症化することがあります。

2 予防接種の効果

インフルエンザワクチンは接種すれば『インフルエンザに絶対にかからない』わけではありませんが、インフルエンザの発症、発病後の重症化や死亡を予防する一定の効果があります。予防接種後、2週間程度で免疫がつき約5か月間その効果が持続するとされています。

3 予防接種の副反応

予防接種後に比較的多くみられる副反応は、接種した場所の赤み、はれ、痛み等があり、全身では発熱、頭痛、寒気、だるさ等がみられますが、2～3日のうちに治ります。

まれに、ショック、アナフィラキシー症状（じんましん、発疹、呼吸困難等）がみられることもあります。

4 予防接種を受けられない方・注意が必要な方

【受けられない方】

- ① 37.5℃以上の発熱がある方
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- ③ 予防接種液の成分で、アナフィラキシーショックを起こしたことがある方
- ④ その他、医師が不適当な状態と判断した場合

【注意が必要な方】

- ① 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害等の基礎疾患を有する方
- ② 過去にけいれんを起こしたことがある方
- ③ 過去に免疫不全の診断がなされている方及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ④ 間接性肺炎、気管支喘息等の呼吸器系疾患を有する方
- ⑤ 本剤の成分または、鶏卵、鶏肉など鶏由来のものにアレルギーを呈するおそれのある方

予防接種を受ける前に、心配なことがある方はかかりつけ医に相談してから受けましょう
予防接種を受けた後は、30分程度体調に変化がないかを見ながら静かに過ごしましょう